

## 平成29年度 第2回 成田市立図書館協議会 会議概要

### 1 開催日時

平成30年1月26日(金) 午前9時30分から午前10時30分まで

### 2 開催場所

成田市赤坂1-1-3  
成田市立図書館 2階 集会室

### 3 出席者

(委員)

野村委員長, 成田委員, 大槻委員, 黒田委員, 須田委員及び小川委員  
(事務局)

池田図書館長, 巻嶋館長補佐, 酒井主幹, 加野資料係長, 濱田奉仕係長及び  
堀越主査

### 4 議題

- (1) 平成29年度図書館事業中間報告について
- (2) 平成29年度予算執行状況報告について
- (3) 平成30年度図書館事業計画(予定)について
- (4) 平成30年度予算(見込)について

### 5 議事(要旨) 議長:野村委員長

- 議題(1)「平成29年度図書館事業中間報告について」及び議題(2)「平成29年度予算執行状況報告について」事務局から説明を行い, 承認を得た。

#### 【委員からの意見・質問等】

委員長 : 今年度発足した「図書館利用促進研究チーム」の人数は?

事務局 : 4名。今年度は, 図書館流通センター, 八千代中央図書館及び調布市立図書館の3箇所を視察。

委員長 : ミニ展示で, マニアックなものもあり, とても興味深く見たが, どのように決めているのか?

事務局 : それぞれの職員が好きなものをPRして展示している。

- 議題(3)「平成30年度図書館事業計画(予定)について」及び議題(4)「平成30年度予算(見込)について」事務局から説明し, 承認を得た。

#### 【委員からの意見・質問等】

委員 : 成田山門前町研究事業が終了し, 予算計上されていないが, 報告書を発行する計画があるのか?

事務局 : 報告書の内容が専門的すぎるため, 現在, 精査している状況。成田山門前町研究事業の予算はないが, 市史編さん事業として発行する予定。

委員：読み聞かせの効果はあるか？

委員長：効果は出ていると思う。読み聞かせを行っている学校のほうが落ち着いている子どもが多い傾向にあると言われている。しかし、読み聞かせが読書につながっていると思っていたが、必ずしもそうではない。デジタル化により本離れが進み、文章をとてよく書ける子どもと書けない子どもの差が広がっていると感じる。当たり前のことだが、本をよく読んでいる子は、文章力がある。

母親が本を読まなくなったことにも本離れの原因がある。

委員：小学校図書室の貸出数が伸びていることから、読み聞かせの効果はあると思う。ただ、読み聞かせを行うだけではなく、その後の働きかけが必要であり、子どもが本を読むようにするには、保護者を巻き込んだ意識改革が必要と思う。

学校では、文章力をつけるため、本を読むだけでなく、文章に書くことを教えている状況である。

委員長：定年退職間近で読書に走る人が多い。子ども用のブックリストだけではなく、大人用のブックリストがあってもおもしろい。

## 6 その他（意見・質問等）

委員：例えば、学生が論文を書く時に、新聞のコラムを書き写し、ノートにして、その内容をキーワードにしたりするが、図書館でそのようなことをやってみようか？

委員長：公立の図書館では、いろいろな人がいるのでそのような講座はなじまないと思う。おススメは、気に入った一文を抜き出して、文章に書き抜いてみようといった提案はおもしろいと思う。

委員長：本を抱えたまま、前の道路の中央分離帯にいる人を見かけるが、大変危険である。図書館で何かできることがあれば、方策を考えてほしい。

事務局：横断歩道の間隔の問題があるかもしれないが、横断歩道の設置を要望したい。

委員：公民館の駐車場から図書館に行くのに、階段を使用しなければならない。裏口にも駐車場があるが、職員を呼んで鍵を開けてもらうことになり申し訳ない。是非、エレベーターを設置してほしい。

事務局：図書館と中央公民館との間は高低差が大きく、また埋設管があり、スロープを設置するには、大規模な改修が必要となる。現状のとおり、遠慮なくインターホンで職員を呼んで欲しい。

## 7 傍 聴

(1) 傍聴者 なし

## 8 次回開催日時（未定）